

記入例

山梨県ジュエリーマスター認定試験受験申請書

山梨県ジュエリーマスター認定試験を受験したいので申請します。

令和8年6月〇〇日

氏名 宝石 美子

印

山梨県知事 殿

写真欄

4cm × 3cm

- ・6ヶ月以内撮影
- ・上半身正面向き
- ・無帽

受験票

写真欄

4cm × 3cm

- ・6ヶ月以内撮影
- ・上半身正面向き
- ・無帽

業務名

宝石加工

宝飾加工

等級種別

ジュニア・ジュエリーマスター

プレ・ジュエリーマスター

ジュエリーマスター

受験番号

(記入しない)

氏名

宝石 美子

ふりがな	ほうせき よしこ	業務名	宝石加工	宝飾加工		
氏名	宝石 美子	等級種別	ジュニア・ジュエリーマスター プレ・ジュエリーマスター	ジュエリーマスター		
生年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇 〇〇アパート〇〇棟〇〇号室			
年齢	満 〇〇 歳	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇(携帯可)	受験番号 (記入しない)		
最終学歴	学校名	学科又は課程		在学期間		
				年 月 ~ 年 月		
山梨県立宝石美術専門学校の 在校生	第 学年に在学中		山梨県立宝石美術専門学校の 卒業生			
			年 月 卒業			
職 歴	事業所名	職務内容	所在地(番地まで)			
			年 月 ~ 年 月 (計 年 ヶ月)			
資格取得 状況	業務名	宝石加工 宝飾デザイン 宝飾加工	等級 種別	ジュニア・ジュエリーマスター プレ・ジュエリーマスター ジュエリーマスター	認定番号	第 号
	宝石研磨士	級	年 月 日	技能士	級	年 月 日
	伝統工芸士	年 月 日				
一部試験の 免除	同等等級種別の別業務受験による学科試験の免除を 申請する場合は右の欄に○を記入(※1)		過去に取得済み かつ 今回受験申請する等級種別(※2)		ジュニア・ジュエリーマスター プレ・ジュエリーマスター	
	一部合格(学科又は実技)による 一部試験免除を申請する場合は 右の欄に○を記入(※3)		合格済み 試験方法(※4)	学科・実技	一部合格 通知番号(※5)	第 号

※裏面の表彰歴、大会入賞歴はジュエリーマスター受験者のみ記入してください。

※表彰歴、大会入賞歴はジュエリーマスター受験者のみ記入してください。
 (ジュニア・ジュエリーマスター、プレ・ジュエリーマスターは記入不要です)

表彰歴		有無	表彰の概要	取得年月
	大臣表彰	無		年 月 日
	知事・行政機関の局長表彰	有	例:やまなしの名工	令和〇年〇〇月〇〇日
	全国レベルの業界団体表彰	無		年 月 日
	その他			年 月 日
大会入賞歴		有無	表彰の概要	取得年月
		有	例:JJAジュエリーデザインアワード 山梨県知事賞	令和〇年〇〇月〇〇日
				年 月 日
				年 月 日

～ 記入上の注意 ～

- ・記入する文字は、黒色のボールペン等を用い、かい書で、算用数字を用いて丁寧に書くこと。
- ・業務名、等級種別の欄は適当な項目を○で囲むこと。
- ・職歴の欄は、最近のものを記入し、書ききれない場合は適当な補助紙を添付すること。職務内容は従事していた職務を具体的に記入すること。
- ・資格取得状況の欄の認定番号は、認定証の左上に記載してある認定番号を記入すること。また、資格を証する書面(写し)を添付すること。
- ・一部試験の免除を申請する場合は、(一部)合格通知書を添付すること。
- ・(※1)に○を記入した場合は、(※2)の適当な項目を○で囲むこと。
- ・(※3)に○を記入した場合は、(※4)の適当な項目を○で囲み、(※5)に記入すること。
- ・受験申請書及び受験票の写真欄には指定するサイズの同じ写真を貼付すること。
- ・ジュエリーマスター受験者で表彰歴・大会入賞歴を記入した場合は、表彰・大会入賞を証する書面(写し)を添付すること。
- ・ジュエリーマスター受験者は、受験申請書と併せて「受験調書」も提出すること。

(受験手数料 納付済証 貼付欄) ※レシートではありませんのでご注意ください

※枠内に入りきるよう横向きに貼り付けてください。